

# 西日本水害は人ごとではない！

## 天草は大丈夫か？

7月の西日本豪雨は甚大な被害をもたらし、多数の犠牲者を生み出しました。ここ天草でも、1972年7月、豪雨により土砂崩れが発生し、上天草地区で100名を越える住民が亡くなりました。これらの被害の原因は何なのか、なぜ災害を防ぐことが出来なかったのかを西日本豪雨被害（西日本水害）の現地調査の結果を踏まえ考えます。また、今の天草は本当に安全なのか、防災上の課題は何なのかも考えてみます。

1972.7.6 天草豪雨（倉岳町名桐地区）



鉄砲水で一面海となった名桐地

1972.7.6 天草豪雨（倉岳町西の原地区）



賽の河原と化した西の原地区

### 内容

- ①西日本水害の現地視察報告
- ②1972(昭和47)年の天草の土砂崩れ災害の話
- ③西日本水害を検証する

講師：中島熙八郎さん（熊本県立大学名誉教授）

- ④今の天草での防災上の課題を考える他

資料代 500 円

2018年 **10月8日** (月・祝) 体育の日)  
**13:30 開場 14:00 開始～16:00 終了**  
**天草市民センター「第3会議室」**

後援：天草市

主催：西日本水害は人ごとではない実行委員会

(問い合わせ先：中山 090-4581-9069 笠井 090-6306-2442 西島 090-5477-0564)